

中国本部建設部会事業の紹介

—第39回技術士全国大会 建設部会—

平成24年9月21日

公益社団法人 日本技術士会中国本部

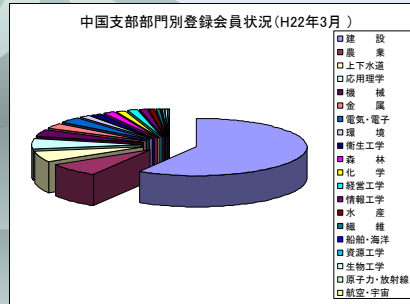
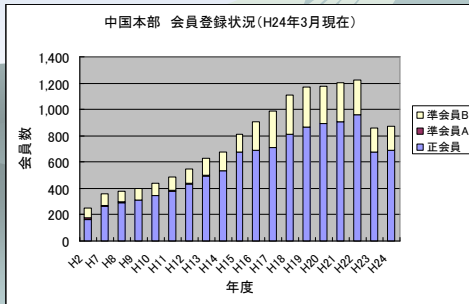
説明項目

1. 中国本部の組織と活動
 - 中国本部会員数及び組織と活動
2. 中国本部が力を入れていること
 - 委員会・部会活動の活性化事例
3. 中国本部建設部会設立による活動
 - 今後の中国本部建設部会活動

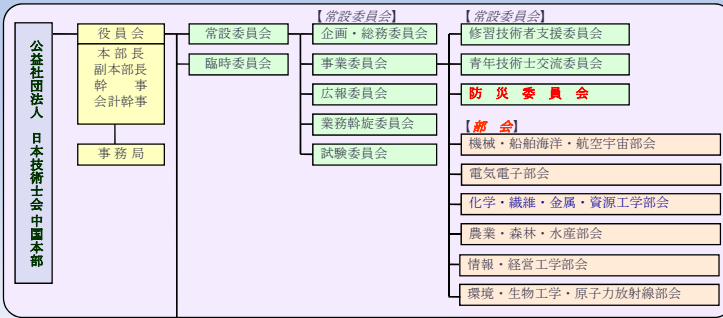
1. 中国本部 組織と活動

1) 中国本部 会員数

- ❖ 中・四国：会員数970名、準会員283名 計1,253 (H22.2現在)
- ❖ 中国：会員数693名、準会員177名 計870名 (H24.3現在)
- ❖ 中国5県の組織率21%、四国4県の組織率30%



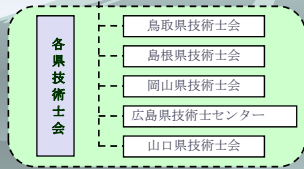
2) 中国本部 組織と活動



委員会・部会組織の強化 (新規則による部会、統括本部連携)

中国本部事務局執行体制の強化による各県会員のサービス向上

副委員長・副部会長の複数名、準会員も委員補佐・部会幹事



中国本部部会 = 6部会 (16部門)
部会員：中国本部部門の全会員
専門部門の活動強化、会員の資質向上

中国本部と中国5県の連携 (5県技術士会)
各県例会等の中国本部事業を各県で開催
[近未来]：県支部の設置 (岡山県支部)

常設委員会 = 8つ
修習技術者支援、青年技術士交流会・若い技術者の育成に力を入れている

2. 中国本部が力を入れていること(部会活動)

H23年度

(1) 企画総務委員会

[委員長・部会長会議: 年5回]

- ① 本部役員会の審議事項
- ② 委員会・部会事業の連携
- ③ 全部門部会の設立・運営
- ④ 統括本部部会との連携
- ⑤ 中国・四国定例会の開催

(2) 事業委員会

- ① 年次大会・例会開催

地域産官学セミナー、西日本技術士研究

- ② 委員会・部会主催のCPD行事支援

開催月	役員会等	事業委員会 主催行事	修習委員会 主催行事	部会 主催行事	見学会
4月	第1回企画総務委員会 5県技術士会	技術士合格祝賀会	第1回修習セミナー	情報交換会(環境部会)	
5月	第1回幹事会	総会		研修会(情報・経営工学部会)	
6月		山口例会・1次・2次修習会・第2回修習セミナー	第3回修習セミナー	講演会(電気電子部会)	
7月	第2回企画総務委員会			講演会(農林水産部会)・情報交換会(機械部会)	見学会(青年・防災委員会合同)
8月			第4回修習セミナー		
9月	第2回幹事会	防災講演会		講演会(機械部会)	見学会(環境・農林水産部会合同)
10月	第3回企画総務委員会 中四支分部会	産官学セミナー	第5回修習セミナー		
11月				講演会(環境部会)	見学会(電気電子・機械・情報経営工学部会合同)
12月	第3回幹事会	鳥嶺例会			
1月	第4回企画総務委員会			講演会(情報・経営工学部会)	
2月	第4回幹事会		第6回修習技術者歓迎会	研修会(情報・経営工学部会)(機械部会)	
3月	第5回幹事会	技術士開業セミナー		研修会(農林水産部会)	



(例会開催)

5

(3) 修習技術者支援委員会

- ① 「修習技術者セミナー」開催

* セミナー講演: 「農業地域の生態系とアプローチ」(農林水産部会)、「環境保全と廃棄物処理の紹介」(環境部会)(H22年8月28日)

- ② JABEE過程の教員・学生に対する「技術士制度説明会」開催



(修習技術者セミナー)

(4) 防災委員会(建設部門の活動)

- ① 「防災講演会、見学会」開催

* 講演会: 「人々は土砂災害とどのように向き合ってきたのか」(H22年9月11日)



(広島県総合防災訓練参加・湯崎広島県知事視察)

- ② 総合防災訓練参加

6

(4) 防災委員会(続き)

◆「東日本大震災からの教訓及び今後の備え」

- ・中国本部・・・部会(技術部門)を連携した防災活動 (県からも取り組み期待)
「機械・船舶海洋部会」、「電気電子部会」、「農業・森林・水産部会」、「情報・経営工学部会」、「環境・生物・原子力・放射線部会」、建設・応用理学部門との合同会議
- ・東北本部・四国本部とWEB会議を開催



会議および発表の全体の様子

7

部会活動(講演会、研修会、見学会) 6部会(16部門)

- (1) 情報・経営工学部会(ITビジョンの会)・・・A
- (2) 電気電子部会(電気電子・エネルギー部会)・・・B
- (3) 環境部会・・・C (4) 機械部会・・・D
- (5) 農業・森林・水産部会(農林水産部会)・・・E
- (6) 化学・繊維・金属・資源工学部会(平成23年3月)



(A:講演会)



(B:見学会)



(C:セミナー開催)



(D: Web会議)



(E:講演会)

- 大会テーマ関連活動
 - * C 部会「環境問題と企業経営」他(H22年7月10日)
 - * B 見学会「長州産業(ソーラーパネル)」(H22年9月17日)
 - * A, B 合同部会「スマートグリッドのビジネスチャンスを考える」(H23年2月5日)
- 部門別修習技術者セミナー

8

部会 本部とのWEB会議の状況

- ◆ H22年統括本部機械部会・中国本部機械部会共催セミナー



中国本部
高井会員の発表
日立製作所

統括本部会場
日産電気自動車の発表

9

3. 中国本部 建設部会設立による活動

—最大部門会員数を要するが、技術士会当該部門活動の認識が低い—

(1) 統括本部建設部会との連携事業

- ・ 現在、建設部会活動の必要性の認識が低い

(2) 国交省・地方官庁等(建設部門)との連携強化

- ・ 官庁の技術士会建設部門の認識の強化が必要
- ・ 県支部設置による各県支部の官庁対応の強化

(3) 防災委員会を支援・合同事業

- ・ 防災委員会による各県防災協定の支援、防災訓練

(4) 建設コンサルタンツ協会等、建設関連学協会

- ・ 建設コンサルタンツ協会等との共催事業

10